

質 問 書

2020 年 10 月 1 日

「中南米・カリブ地域における UHC 達成に係る情報収集・確認調査」（公示日：2020 年 9 月 16 日／調達管理番号：20a00493）について、質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P13／2. 調査の目的と範囲	「調査対象の 12 か国のうち 8 か国においては、今後の JICA 協力の可能性を検討する。」とありますが、調査実施後に 8 か国より増えることも想定できるのでしょうか？	現時点で調査対象国を増やすことは想定していません。
2	P15／「6. 調査の内容」	「(3)各国に対する協力の可能性」／対象国(案)として 8 か国が掲載されていますが、この案の中で、コロンビア、エクアドル、チリ及びエルサルバドルが除外された理由を例としてお教えいただけますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・公示内容において発注者が 4 か国を除外した理由は企画書作成に関係しないため、回答は差し控えさせていただきます。 ・なお、調査対象国に上限は設けるものの、概況調査の結果、国を入れ替えることが妥当と判明した場合には、発注者と協議の上、入れ替える可能性は排除しません。
3	P16／「6. 調査の内容」	「(3)各国に対する協力の可能性」の脚注／「日本の知見等」とは「a. 今後の協力の可能性検討」の②にある「日本の保健医療政策や体制」と「民間企業が有する技術・知見の活用」にあたるかと考えるが、日本のこれまでの協力実績は含まれないという理解で良いでしょうか？	<p>ご理解のとおり、「日本の知見等」は、日本の保健医療政策や民間企業が有する技術・知見を指し、協力実績のみを指すものではありません。</p> <p>ただし、協力実績の中で、日本の知見や民間企業の技術を活用したもので、特に中南米・カリブ地域の課題に有益であると考えられる例がある場合には、その事例の紹介や類似事業の提案を妨げるもので</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
			はありません。
4	p16／「6. 調査の内容」	a. 今後の協力の可能性検討 ④「ウェビナーを通じて調査結果を共有する。」とありますが、ウェビナーに利用するツールに指定はありますか？またその際の通信料やサービス使用料の計上は可能でしょうか？	利用するツールは特定致しませんので、受注者側と先方政府の都合の良いものをご調整願います。通信料やサービス使用料は、計上可能です。必要な金額を積算のうえ、本見積りに計上の上、ご提出ください。

以上